

初期費用は無料です。ご利用の料金メニューごと、利用データ量合計に応じて月額利用料が発生します。
 お客さまのAPIコール量に合わせてスタンダードプラン、エコノミープラン、スーパーエコノミープランからご選択いただけます。
 ご利用状況に応じて都度SDPFポータルからお客さまご自身でプラン変更が可能です。
 ※請求は各月末時点(協定世界時によるものとします。)で選択している料金プランに基づき料金計算を実施致します。



Things Cloud®(PaaS型)		()内は消費税10%を含んだ金額			
	料金メニュー	単位	スタンダードプラン	エコノミープラン	スーパーエコノミープラン
基本項目	Things Cloudテナント*1 利用料	1Things Cloudテナント (親*2/サブ*3問わず)	4,600円(5,060円)	4,600円(5,060円)	4,600円(5,060円)
	デバイス従量*4	1デバイス	500円(550円)	300円(330円)	100円(110円)
	追加データ管理料	1MB(デバイス従量に含まれるデータ容量 を超えたデータ量に対して1MB毎)	0.3円(0.33円)	0.3円(0.33円)	0.3円(0.33円)
	APIコール超過料	1回(デバイス従量に含まれるAPIコール 数を超えたAPIコールに対して1回毎)	0.118円(0.1298円)	0.118円(0.1298円)	0.472円(0.5192円)
追加機能	LoRaWAN接続利用料	1Things Cloud親テナント	8,800円(9,680円)	8,800円(9,680円)	8,800円(9,680円)
	Sigfox接続利用料				
	カスタムストリーミング 処理機能利用料*5	1Things Cloudテナント (親*2/サブ*3問わず)	25,000円(27,500円)	25,000円(27,500円)	25,000円(27,500円)

*1 Things Cloudテナント: Things Cloudテナントは、「Things Cloud®」にて収集するユーザー情報、デバイス情報、測定データ、等の保持単位です。
 *2 Things Cloud親テナント: Things Cloudサブテナントの作成やネットワーク接続機能の申し込み/廃止ができます。
 *3 Things Cloudサブテナント: 契約後にThings Cloud親テナント配下に増設可能なThings Cloudテナントです。独立した権限管理が可能となり社内組織毎の管理や卸提供へ対応します。
 *4 デバイス従量には、1デバイス毎に下記のデータ容量とAPIコール数が含まれます。●スタンダードプラン: データ容量50MB/月、APIコール45,000回/月 ●エコノミープラン: データ容量50MB/月、APIコール4,500回/月 ●スーパーエコノミープラン: データ容量50MB/月、APIコール800回/月
 *5 カスタムストリーミング処理機能利用料: 本機能を Things Cloudサブテナントで利用するにはThings Cloud親テナントとThings Cloudサブテナントの両方でカスタムストリーミング処理機能を契約している必要があります。

Things Cloud Private(専有型) : 個別にお見積り	
プラットフォームを専有でき、閉域網での接続やインフラのカスタマイズが可能	
その他メニュー : 個別にお見積り	
Things アドバイザリー™	アプリケーション開発やデバイス開発などのテクニカルハンズオンを実施
Things コーディネーション™	Things Cloud®のUIカスタマイズや他システム連携に伴う設計・構築支援などを実施
Things マネジメント™	ヘルプデスクやデバイス〜アプリまで一元保守などご要望に基づいた高度な保守運用を実施

Things Cloud® 導入事例

水処理装置の保守高度化

水処理装置 → データを送信 → Things Cloud® → 作業員 → 作業員派遣指示

- 故障確認
- 消耗品交換

・オルガノカスタマーセンター
・オルガノ販売代理店

オフィスビルの空きトイレ可視化

マグネットセンサー → データを送信 → Things Cloud® → スマホUI → オフィス従業員 → ビル管理者

・トイレの空き状況を確認

倉庫環境監視

WGBTセンサー、温湿度センサー → データを送信 → Things Cloud® → 作業員テナント利用者 → 現場管理者

・倉庫の換気や温度調整
・アラーム通知
・熱中症やインフルエンザの発生リスクを見える化



『IoT部門 準グランプリ』を受賞
 Things cloud®を含むサービス「SDPF Managed IoT」として受賞



2020 Japan IoT Service Provider of the Year

2年連続で受賞



Things Cloud

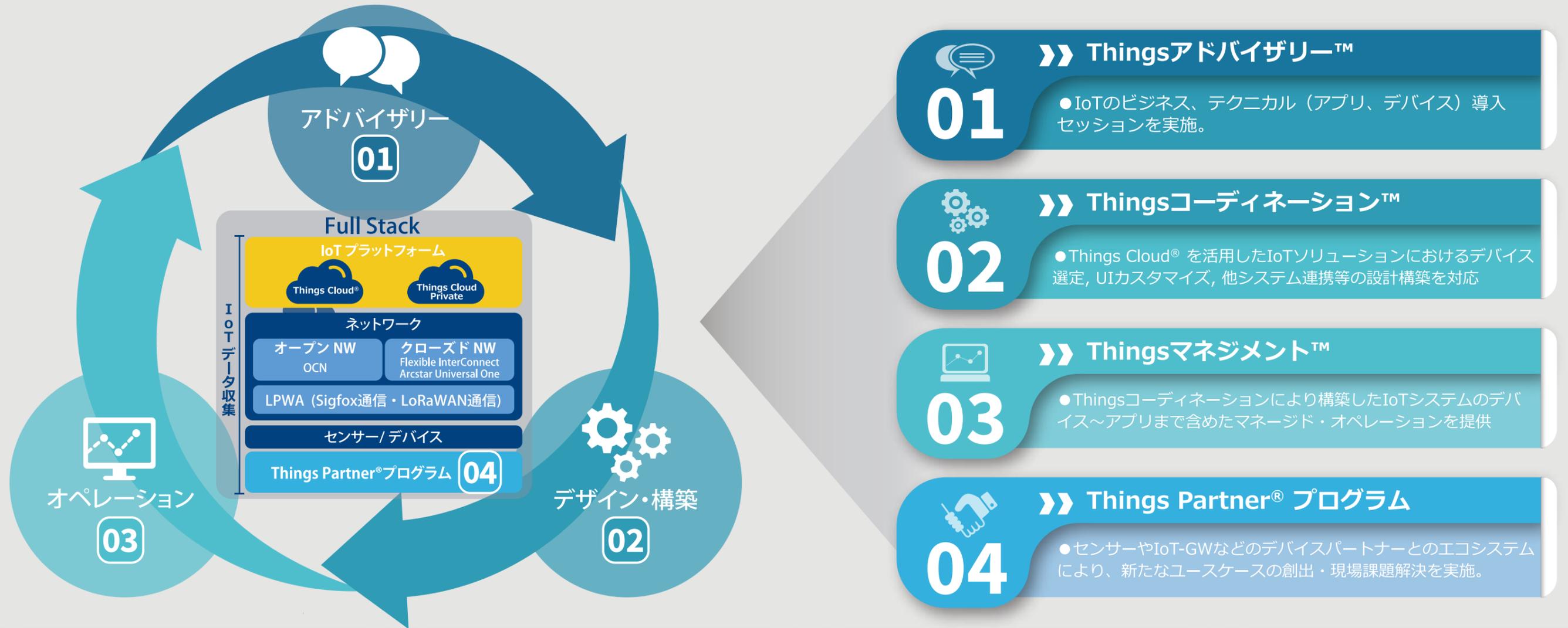
お問い合わせ先 NTTコミュニケーションズ株式会社
 メールアドレス iot-info@ntt.com

Things Cloud®は、NTTコミュニケーションズの登録商標です。
 Copyright© 2023 NTT Communications



IoT導入検討支援・設計構築・保守運用をワンストップでサポート!

「Things Cloud®」は、デジタルを活用した「これまでにない新しい付加価値の創出」や「圧倒的な業務の効率化」の実現に向けて、お客さまのビジネス環境に合わせた多様なセンサー/デバイス接続からのデータ収集、可視化、分析、管理などIoTに必要な機能がパッケージ化されたIoTプラットフォームです。さらに、お客さまのスピーディーなIoT導入と継続活用のために、IoTシステムのフルライフサイクルを長期的にサポートするメニューもご用意!



01 Thingsアドバイザー™

- IoTのビジネス、テクニカル (アプリ、デバイス) 導入セッションを実施。

02 Thingsコーディネーション™

- Things Cloud® を活用したIoTソリューションにおけるデバイス選定, UIカスタマイズ, 他システム連携等の設計構築に対応

03 Thingsマネジメント™

- Thingsコーディネーションにより構築したIoTシステムのデバイス~アプリまで含めたマネージド・オペレーションを提供

04 Things Partner® プログラム

- センサーやIoT-GWなどのデバイスパートナーとのエコシステムにより、新たなユースケースの創出・現場課題解決を実施。

1 IoTシステムに必要な機能の9割が組み込み済

Things Cloud® の機能一覧	プログラミングの要否
外部アプリとの連携	アプリ連携時のみ必要
アラートの設定	不要
ユーザー管理	
データの可視化	
リアルタイムな分析	
デバイスの制御	
デバイスの管理	推奨デバイス以外のみ必要
デバイスとの接続	

10% プログラミングが必要な機能
90% Things Cloud® に組み込まれている機能

2 直感的にUIをカスタマイズ可能

ダッシュボード例

表示パーツ (ウィジェット) 例

プラグダウンから簡単に選択

3 豊富なAPI

カテゴリ	役割
Inventory API	デバイスやデータ管理
Binaries API	バイナリデータ管理
Events API	イベント管理
Measurements API	収集データ管理
Device Control API	デバイス制御
SmartREST device push	リアルタイム通知管理 (SmartREST)
SmartREST	SmartREST 設定
Alarms API	アラーム管理
Identity API	デバイスと Things Cloud® の紐づけ
Users API	ユーザー管理
Auditing API	ログ管理
Real-time statements API	Things Cloud® 内のルール管理
Real-time notifications API	リアルタイム通知管理 (SmartRule)
Tenants API	テナント管理
Applications API	アプリケーション管理
Retention rules API	データ保持期間管理

接続する外部アプリ例

- ビッグデータ
- ERP
- BI ツール
- ストレージ

4 PoCでも実運用でも利用OK

- ビジネス環境、利用用途に合わせ柔軟に対応可能
- 新たなビジネス機会創出に繋がり易い

拡張例

現: 室温のみ計測 → 追加: 湿度も計測